

植物を通しての日欧文化交流

開催概要

第3回「旅の図書館講座」は獨協大学教授の加藤僖重氏をお招きし、「植物を通しての日欧文化交流」と題して講演いただいた。加藤氏は歴史を学ぶため大学に進学され、その後、縁あって牧野富太郎博士の薫陶を受け植物学の世界に入られた。講演の内容も、欧州におけるカール・リンネを頂点とする植物学発展の歴史と、幕末期に来日して植物を収集し欧州に紹介したシーボルトやロバート・フォーチュンの活躍ぶりを弟子や知識人との交流譚を交えてのお話となった。日本各地で花々を取り入れた街づくり、景観形成、フラワーツーリズムが脚光を浴びているが、もっと日本の植物を活用すべきではないかとの意見交換も講演終了後の参加者で行われた。多数の画像もご紹介いただき参加者にご満足いただいた。

■ 担当者 外川宇八・渡邊サト江

■ 場 所 旅の図書館内

■ 日 時 07年7月7日

■ 主 催 (財)日本交通公社

プログラム

14:00～15:30

植物を通しての日欧文化交流

講師：獨協大学国際教養学部言語文化学科 教授 加藤僖重氏



参加者数 28人